

未来へつながる確かな安心をお届けします

肥後保険企画

2022年09月121号（毎月1回発行）

発行：肥後保険企画株式会社 監修：渡辺 時貞

〒860-0843 熊本市中央区草葉町4-20 富士火災熊本ビル1F

Tel 096-342-6233 Fax 096-342-6390 URL <http://www.higohoken.co.jp>

日々の営業活動のなかで、ご縁をいただいた方々にお届けしています。

お忙しい毎日の“一息”としてお読みいただけましたら幸いです。

定期便

check



©2010熊本県くまモン

いつも

ありがとうございます



▼「突然、とにかく保険料を安くしますと
しつこい電話で、他の人には見せないでくだ
さい」と言って怪しい見積書が送られてきた。
ちよつと見てほしい」といったご連絡を頂く
ことが弊社でも最近よくあります。

▼「保険本来の目的をはき違えた代理店に
よるものですが、そのようなときはお気軽
にご相談ください。適切に対応します。」
この度、公式インスタグラム始めました。
▼二人の女性スタッフが中心となって楽し
いことや癒しなどをアップしていきます。
▼下のQRコードからご覧いただけますの
で、ぜひ覗いてみてく
ださい。

▼「具体的な「外貨建て保険など元本割
れのリスクを知らなかった」「手数料目的で
短期間で次々に保険を乗り換えさせられ
た」といったものです。

▼「「いいねー」やフォロー
ーしていただけると
大変嬉しいので宜し
くお願いします。」

▼「いいねー」やフォロー
ーしていただけると
大変嬉しいので宜し
くお願いします。」



HIGOHOKENKIKAKU

生命保険お役立ち一口情報

死亡保険金の支払い条件は、死亡または高度障害状態ですが、高度障害とはどのような状態でしょうか。つい、障害者と認定されたときと思いがちですが、高度障害保険金を受け取る「所定の状態」と認定されるためのハードルは極めて高くなります。



高度障害とは、永久に回復する見込みがないことを指します。例えば両眼が失明したとか、言語を失った状態です。正式には「まったく永久に失った」とされ、現実的には医師がこのような診断書を書くことは少ないようです。

一方リビングニーズ特約は、余命6か月以内と判断されたとき、死亡保険金のうち3千万円までを生前に受け取ることができます。これは余命の診断が条件なので、原因に関わらず、保険金を受け取れます。無料で付けられる特約です。



手書きなので枚数に
限りはありますが、
絵はがきをお届けしています。

秋彼岸が近くなりました。今月はお彼岸を真っ赤に彩る彼岸花を描きました。煩惱や迷いのある世界から、悟りの開けた世界へ至ることを到彼岸（お彼岸）といいます。

お彼岸には先祖を敬い故人を偲んでお墓参りをする習慣があります。子供の頃、母から「あの世でもご先祖様に幸せになってもらうために、しっかり手を合わせてお参りせなんよ」と教えられたことを思い出します。感謝の気持ちを込めてお墓参りをしませんか。



新型コロナで保険加入が厳格化!?

保険加入時の告知事項



保険会社が新型コロナに伴う誤算に直面しています。自宅で療養する感染者を中心に医療保険の入院給付金が急増しているためです。

そのような中、日本生命は26日から入院給付金の上限額を40万円から30万円に引き下げます。感染の事実を告知せずに保険加入して給付金を申請するモラルリスクも指摘していて、上限額の引き下げという厳しい対応に乗り出します。

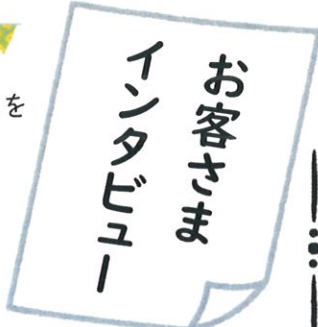


生命保険や医療保険を契約するときには、告知と呼ばれる健康についての質問に答えます。告知の数や内容は商品により異なります。回答次第では

契約できないこともあります。

具体的な質問としては、最近の健康状態。通院して治療を受けているかや健康診断で「要治療」などと指摘された事柄があるかといったものです。病歴も重要で「過去5年以内に手術を受けたり継続して1週間以上入院したことがあるか」「これまでにがんになったことがあるか」などです。

保険加入者には事実を告知する義務があります。事実と異なる告知をしたり事実を告げなかったりしたことが発覚すると、保険会社から契約を解除され、過去に支払った保険料も返金されないことがあります。公平な保険料負担のため一定の範囲を決めているのです。



今月は、南阿蘇村にある白蛇神社として有名な宗教法人阿蘇白水龍神権現の宮司、松下照玄様にお話を伺ってきました。

——境内のレイアウトが変わりましたね。

手水舎を鳥居の近くに移動しました。参拝者の動線が少し気になっていましたから。現在は、狛犬ならぬ狛蛇を製作中で、今月中には完成予定です。

——扁額(へんがく)も新しくされたんですか？

ここは当初、杉林で大変な所だったけど、皆がお手伝いしてくれて少しずつなっていきました。

私としても何か形に残るものをつくるの思いを込めて自分で書きました。神社の表札だからね。

——新型コロナと熊本地震、

どちらが影響ありましたか？

熊本地震の時ですね。あの時は長期間に亘り交通アクセスが完全に寸断されて大変だった。コロナに関しては、去年は参拝

者の皆様に疫病退散のお札をお送りしました。

——私もいただきました。

ありがとうございました。

やはり参拝者の多くは県内の方ですか。

全国ネット番組などで取り上げられるようになってからは、県外の方が多いですね。北は北海道から南は沖縄まで。メディアの力は大きいね。

——ご祈願だけでなく、ご相談に来られる方も大変多いとお聞きしました。

人はそれぞれ考え方や見方がちがいます。導くだけでなく、逆に私どもが教えられることも多々あります。若い時は先輩諸氏から「死ぬまで勉強だ」という言葉をかけられていました。今ようやくその意味が切々とわかってきたところです。

境内の様子はインスタに投稿しています。ぜひご覧になってください。



HIGOHOKENKIKAKU



宮司直筆の扁額

会社という迷走 経営者の眠れぬ夜のために



また、「会社に目的(パーパス)が必要なのではない。そもそも目的があるから会社が生まれるのだ」とも。 決してとつきやすい本とは言えませんが、なかなかの名著です。ぜひ手に取ってみてはいかがでしょうか。

経営書では、時流に乗って人々の興味関心を引くテーマに狙いを定めた本が多いなか、本書はそうした凡百の経営書の真逆を行っています。 経営コンサルタントである著者は40年近くにわたって経営者と対話を重ねてきたなかで、「会社は競争するために生まれてきたのではない。志を実現するために競争しなければならなくなったというだけ。多くの企業が戦略として公表しているものは、戦いの前に対外公表するといふその行為自体において戦略と呼べるものではない」と鋭くえぐり出しています。

乱読コーナー